



2年生環境科学科「ブドウハゼ班」共同研究始動！

2年生環境科学科・応用科学ゼミの田中ゆめのさん、田上和希さん、中村心香さん、二宮蒼さんはブドウハゼに関する課題研究を行っています。これまで向陽高校とりら創造芸術高校とでブドウハゼについて共同研究を行ってきました。過去の研究では生物学的な視点から捉えてきましたが、今年度は化学的な視点から研究を進めていきたいと考えています。5月10日（水）、りら創造芸術高校の先生や生徒の皆さんとオンライン会議を実施し、意見を交換しました。今後の向陽リケジョの活躍に期待です！



【過去の新聞記事】左：和歌山新報（2019年1月18日）、右：和歌山新報（2020年1月25日）



DNA調査の結果を報告する向陽高の生徒ら

ブドウハゼのDNA 致

天然記念物再指定へ研究報告

りら・向陽生ら調査

かつて再指定の天然記念物だったが、現在は絶滅しているブドウハゼ。今年1月18日、和歌山県自然環境部（以下「自然部」）は、県内各地で採取されたブドウハゼのDNA調査結果を踏まえ、再指定に向けて研究報告を受けた。報告を受けた自然部は、調査結果を踏まえ、再指定に向けて研究報告を受けた。報告を受けた自然部は、調査結果を踏まえ、再指定に向けて研究報告を受けた。



原木から増殖したと考えられる増殖種のブドウハゼ

「ブドウハゼ」県天然記念物に 念願の再指定に歓喜

原木発見、調査の高校生

和歌山県自然環境部は18日、県内各地で採取されたブドウハゼのDNA調査結果を踏まえ、再指定に向けて研究報告を受けた。報告を受けた自然部は、調査結果を踏まえ、再指定に向けて研究報告を受けた。



再指定を願う生徒たち



1年生環境科学科「環境科学科卒業生によるOG講演」

1年生環境科学科「SS 環境科学探究Ⅳ」にて5月12日（金）、環境科学科卒業生の小坂舞莉亜さん（京都大・4回生）に講演していただきました。自分が通っている大学についての紹介や向陽高校時代の研究内容、大学の講義等で知った面白い研究などについて、講演していただきました。化学グランプリ銀賞の実績をもつ小坂さんの話に、生徒たちは良い刺激を受けていました。講演終了後には、多くの生徒が小坂さんを囲んで質問をしている姿も印象的でした。良い意味で尖った生徒に成長してくれることを期待しています！



良い意味で尖った生徒に成長してくれることを期待しています！